



文部科学省

地(知)の拠点

COC事業を始めとする
様々な地域活動をお伝えする
広報誌！！

- ◆2013年度文部科学省「大学COC事業」に採択
- ◆テーマ *「新しい都市型高齢社会における地域と大学の統合知の拠点」
・・・3分野 「生きがい創出」「健康寿命延伸」「災害に備えるまちづくり」
- ◆連携3市三鷹市・八王子市・羽村市 ↔ 「杏林CCRC」

包括的な地域連携！

地域交流活動かわら版

vol.7 2015/6/25
地域交流課



NEWS

八王子キャンパスにて 羽村市ボランティア活動の説明会



羽村市とのボランティアの連携が進んでいます。

6月8日に八王子キャンパスに羽村市役所職員が来校し、本学の学生へ向けて市のボランティア活動の説明会を行いました。八王子キャンパス公認ボランティア団体「保健学部ボランティア部」が説明会に参加し、学童クラブや児童館でのボランティア等各種説明に関心を寄せました。



ボランティア活動団体「feel」活動中です！ 三鷹国際交流協会主催のウォークラリー& 三鷹市国際交流フェスティバル



5月17日、三鷹市で行われた「国際交流—ウォークラリー2015」に八王子キャンパス公認ボランティア団体「feel」の学生が18名参加しました。中国、韓国、ベトナム、台湾など約60名の外国人を含む市民120名あまりが参加し、交流を図るイベントです。受付業務や飲食の準備、誘導などを行い、三鷹国際交流協会の担当者にキャンパス移転後の活躍も期待して頂く大きな一歩となりました。

「feel」は10月4日に行われる「三鷹国際交流フェスティバル」の実行委員として参加しており、準備の協力を進めています。

NEWS

- ・ 高木ゼミ 外国人居住者向けに翻訳物を作成
- ・ 羽村市東口・西口商店会活動始動
- ・ 救命救急学科 中学校で救命講習を実施

外国語学部高木ゼミ

外国人の家庭向けに保育園入園のしおりを翻訳

高木ゼミでは昨年度、羽村市の外国人居住者のために市で行っている健康診断の問診票や狂犬病予防注射に関する翻訳を行いました。羽村市のしらうめ保育園の入園のしおりを外国人の家庭向けに翻訳する活動を行っています。正確な翻訳を行うために5月に学生と教員が園へ赴き、保育園の先生が困っていることや、外国語による子育ての悩みについてヒアリングを行いました。しおり作成にあたり、生きがいづくりコーディネーターの小高氏も協力し、8月に完成予定です。今後も活躍が期待されます。



保育園の先生から説明を受けた



狂犬病予防注射翻訳

保健学部救急救命学科

羽村市中学校にてBLS指導の活動

羽村市との連携協定のもと、羽村市の中学校3校の二年生491名を対象に、保健学部救急救命学科で6月1日、8日、15日の3日間、BLS（一次救命処置）の指導を行いました。

この活動は平成22年度から実施しており、今回も中学生にBLSの手順など、実際に近いかたちでより実践的に学んでもらう事ができ、また、本学学生の指導力の向上も図ることができました。



本年度の羽村市東口・西口商店会活動始動

6月17日、羽村市の商店会活性化プロジェクトがキックオフしました。今年度は西口商店会も加わり、杏林大学学生、東西の商店会と行政、地元金融機関など多彩なメンバーのコラボです。

ワークショップでは、参加学生（9名）の積極的な提言があり、活気のあるキックオフとなりました。今回は若手店主が多く参加しており、学生にとっても前年度に増して多くの事を学ぶ機会となりそうです。



◆かわら版についてのお問い合わせ

杏林大学 地域交流課 渡辺、依田、馬場

Tel 042-691-8725 (内1103) Fax 042-691-3809

Mail area@ks.kyorin-u.ac.jp